

「教員による自己評価」の公表に向けて

A 充分できている B できている C やや不十分である D 不十分である

評価分類	No.	評価内容	評価				意見・改善策
			A4	B6	C1	D0	
I 保育の計画	1	園の教育理念・教育方針の理解	A4	B6	C1	D0	「保育の計画」についての評価結果及び改善策 教育目標 ① 明るく伸び伸びと元気な子供 ② よく聞きよく考え粘り強く最後まで頑張れるこども ③ 喜びや悲しみがわかる思いやりがわかるこども
	2	園の教育方針に共感している	A4	B7	C0	D0	
	3	教育課程の編成	A	B10	C1	D0	
	4	指導計画の作成	A1	B9	C1	D0	
	5	環境の構成	A2	B7	C2	D0	
	6	保育と計画の評価・反省	A2	B9	C1	D0	
II 保育の在り方、幼児への対応	1	健康と安全への配慮	A6	B5	C0	D0	○常に「より良い方向へを心掛けて、保育していきたいと思っております。 ○遊びの援助者として絵本の世界をもっと入り込んで楽しめるように関わっていききたい。 ○年齢別に分かれたとき事前の打ち合わせが出来ていないこともあり、スムーズに行うことが出来ていなかったもので、細かい打ち合わせを心掛けていききたい
	2	幼児のみとりと理解	A5	B6	C0	D0	
	3	指導とかかわり〔共同作業者として〕	A3	B7	C1	D0	
		〔あこがれを形成するモデルとして〕	A2	B5	C3	D0	
		〔心のよりどころとして〕	A3	B6	C2	D0	
	4	〔遊びの援助者として〕	A2	B6	C2	D0	
	4	保育者同士の協力・連携	A2	B6	C2	D0	
III 教師としての資質や能力・良識・適性	1	専門家としての能力・良識・義務	A2	B6	C3	D0	○子どもには、丁寧な言葉遣いを心掛けています。保護者には「友達」のような対応にならないよう改めて心に留めておきます。 ○子どもの変化や気づきに敏感になり、アンテナを張っていききたい。 ○体操教室で、保育士と協力し身体を動かす楽しみを成長できるよう工夫していく。 ○常に全体を見る意識が足りなかったもので周りの状況をしっかり把握して動けるように心掛けたい。
		〔専門家としての能力〕	A4	B6	C1	D0	
		〔良識とマナー〕	A4	B6	C1	D0	
	2	〔義務〕	A6	B5	C0	D0	
	2	組織の一員としてのあり方	A4	B6	C1	D0	
3	保育の楽しみ・喜び	A2	B4	C0	D0		
4	周りを感じ取る感性・アンテナ	A6	B5	C0	D0		
IV 保護者への対応	1	情報の発信と受信	A2	B5	C2	D0	○保護者とコミュニケーションをしっかりととり、信頼関係をこれからも心掛けていききたい。
	2	協力の支援	A2	B6	C0	D0	
	3	守秘義務の遵守	A7	B4	C0	D0	
	4	対応上のマナー・良識	A1	B9	C0	D0	
	5	クレームへの対処の仕方	A	B8	C1	D0	

会 へ の か か わ り	＜ 地 域 の 自 然 や 社	1	地域の自然・人々とのか かわり	A	B7	C3	D0	○自然との触れ合いを28年度はあ まりできなかったので、環境にも心 掛けて興味を持ち楽しめるようにし ていきたい。
		2	小学校との連携	A2	B4	C2	D0	
		3	地域の開放と支援	A	B5	C3	D0	
研 修 と 研 究	≧	1	研修と研究への意欲態 度	A3	B4	C2	D0	○他園の良いところなど聞いたり、 又、保育以外の職種の方々と話したり、私自身本が大好きなので、より多 くの本を読み、感性が鈍らないよう にしていきたいです。 ○環境について研修で主に学ばせて もらったので自らを高めいろいろと 考えながらよい保育が出来るよう頑 張る。 ○絵本クラブに参加しさまざまな情 報を得られたので保育に活かすこと が出来た
		2	教師としての専門性に 関する研修・研究	A2	B4	C2	D0	
		3	遊具教材に関する研修・ 研究	A3	B4	C2	D0	
		4	園内の環境に関する研 修・研究	A1	B4	C4	D0	
		5	今日的課題に関する研 修・研究	A1	B7	C2	D0	
		6	自らを高めるための学 習	A1	B5	C4	D0	

「園長による自己評価」の公表に向けて

区分	No.	評価項目	評価
I 教育内容	1	保育の計画	B
	2	教職員体制の充実	B
	3	教育環境の構成	A
	4	研修と研究	A

・評価と改善点

- 園の教育目標の資料、パンフレットを説明会にてお知らせしています。
- ホームページにて明記しています。
- 教育課程教育計画への見直しを29年度に編成し見なおし改善をします。
- 毎週の会議にて共通理解を図っています。
- 園庭での外遊びは、物資的環境に加え場面に応じた職員の配置など人的環境を整えています。」
- 室内遊びでは、5つのコーナー【ままごと・積木・絵本・机上遊び遊具・ゲーム】に分かれ、子どもたちが興味を持って遊びが出来るよう工夫しています。
- カリキュラムに沿って、時期的に経験させたい遊びを子どもの意見を取り入れながら工夫をしています。
- 子どもの発達に応じた支援を行っている特別支援を必要とする子どもには、安心して生活が送れるよう配慮をおこなっています。
- 担任だけでなく他の職員も子どもたちに愛情を持って接しています。
- また保育後の振り返りは預かり保育やバス乗務者にも周知できるように努めているが、連絡漏れが見られるので、今後改善していきます。
- 子どもたちの遊びを「絵本」を通して工夫し、様々な力を身につけるよう配慮しています。

II 地域の幼児教育センターとしての役割	1	未就園児に対する支援	A
	2	教育相談機能	B
	3	預かり保育	A
<p>・評価と改善点</p> <p>○未就園児(イチゴ組)教室を週4回行う中で、保護者への支援や、子ども達への配慮をおこなっています。</p> <p>○0歳児から2歳児の「ベビーサークル」を開催し、発達に応じての支援を心掛けています。</p> <p>○園庭解放で年5回1歳児から3歳児の子どもを対象に、外遊びや、運動遊び、絵本の紹介・1対1のわらべ唄遊びをおこない親子でのふれあいを多くしています。</p> <p>○朝7時からの職員を配置しています。又、夜7時までの勤務の職員(1号幼稚園部門2号保育園部門)を2名配置しています。</p>			
III 教師としての資質や能力・良識・適正	1	専門家としての能力・良識・義務[専門家としての能力]	A
		良識とマナー	B
		義務	B
	2	組織の一員としての在り方	B
	3	保育の楽しみ・喜び	A
	4	周りを感じ取る感性・アンテナ	B
<p>・評価と改善点</p> <p>○専門家としての能力をつけるための研修を随時おこなっています。</p> <p>○担任だけでなく補助教員もできるだけ研修会に参加し、学び、それを日々の保育に活かすよう指導しています。</p> <p>○学んできた内容を他の職員に伝える機会を持って行っています。</p> <p>○幼保小の連携に参加し、小学校への引き継ぎをスムーズに進められる様、心掛けています。</p> <p>○絶えず、専門家としての良識を意識し、周りとの連携しながら、自分自身を高めていけるよう意識していきたいと考えていきます。</p>			
IV 安全管理	1	外部侵入者・来園者等に対する安全対策	B
	2	施設・設備・園児に対する安全対策	B
	3	衛生に対する安全管理	A
<p>・評価と改善点</p> <p>○玄関は、カメラが設置されています。しかし番線とは言えずより安全な方法を模索しなければなりません。今後の改善を図っていきます。</p> <p>○1年に3回の避難訓練を行っています。</p> <p>○安全に治する施設の点検・園庭遊具の定期的点検専門業者におこなってもらっています。</p> <p>○防火管理者の資格を持っているものを置いています。</p> <p>○消防に関する連絡体制、各担当の動きを決めて、避難訓練のたびに確認をしています。</p> <p>○衛生管理に努めるよう毎日清掃に努め、清掃員により丁寧な清掃がなされています。</p> <p>○園児の健康診断は、歯科検診を5月に、内科検診を6月と12月におこなっています。</p> <p>○職員の健康診断は、年1回随時おこなっています。</p> <p>○各保育室の加湿、トイレ・階段などの手すりの消毒に努めています。</p> <p>○札幌市からの情報/fax情報は、気を付けて確認しています。</p> <p>○伝染病に合わせて保護者にお便りで発信しています。</p>			

V 人事管理	1	園の教育目標達成のための人事	A
	2	教職員の募集・採用試験	B
	3	教職員の雇用条件	B
	4	就業規則に基づく労務管理	A
	5	教職員の健康管理	A
	6	園長・管理職と教職員のコミュニケーション	B
	7	教職員の資質向上への取り組み	A
<p>・評価と改善点</p> <p>○設置基準を踏まえた人事をおこなっています。</p> <p>○自己評価は、すべての職員に実施しています。</p> <p>○法人の就業規則に基づいて運営されています。</p> <p>○すべての職員の福利厚生に努めています。</p> <p>○就業規則に基づく労務管理は、法人で作成されています。</p>			

全体を通して

<p>・今年度は「幼保連携型認定こども園」に移行して2年目を迎えましたが、保護者の皆さんの協力により、混乱なく2年を過ごすことが出来た。但し、2号保育園への移行を希望する声が数多く聞かれた。</p> <p>・教育課程、保育計画を、見直すよう指導を受け、29年度職員間で進めていくことを確認した。</p> <p>・個人情報踏まえ、緊急時などの一斉メールを考え、29年度取り入れることを保護者に伝え進めていくこととなった。</p> <p>・今年度、園庭に大型遊具を設置し、子どもたちや、保護者からも好評です。</p>
--